

公立高校入試情報 石川県

【社会】

令和6年度石川県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問数：地2・歴2・公2の計6問（昨年と同じ）
- 小問数：昨年と同じ36問（昨年は35問）
- 文章記述問題は14問（昨年は13問）
- 出題傾向について
- 歴史分野では昨年と同じく、並べ替え問題が出題された。
- 公民分野では、一票の格差を計算させる問題が見られた。
- 基本的な知識を問う問題も多いが、問題数の3分の1以上が文章記述問題であり、資料読み取りや考察、表現する力が求められる。

■ 活用問題の出題

- ・例年、資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■ 文章記述問題の出題

- ・文章記述問題が小問数の約3割以上を占め、知識をもとに記述する問題に加え、複数の資料を読み取って理由などを記述する問題も出題されており、対策が必要である。

★石川県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●
		日本の姿	●		●
		世界各地の人々の生活と環境		●	●
		アジア州	●		●
		ヨーロッパ州、アフリカ州	●		●
		北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州	●	●	●
		地域調査の手法		●	●
		日本の自然、人口	●	●	●
		日本の資源・産業、世界との結びつき	●	●	●
		九州地方、中国・四国地方	●	●	
	歴史的分野	近畿地方、中部地方		●	
		関東地方、東北地方、北海道地方	●		●
		文明のおこりと日本			
		古代国家の歩み	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一	●	●	
		近世社会の発展	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国			●
	公民的分野	近代日本の歩み	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●
		現代社会と私たちの生活			
		個人の尊重と日本国憲法		●	●
		現代の民主政治、国会	●	●	●
		内閣・裁判所、三権分立	●	●	●
		地方自治	●	●	
出題形式別の傾向	分野統合	消費生活と流通・生産、市場経済と金融	●	●	●
		財政、国民生活と福祉	●	●	●
		地球社会と私たち		●	●
		分野統合			
		大問数	6	6	6
		小問数	36	35	35
		記号解答	11	10	11
		用語記述	12	12	11
		文章記述	13	13	14
		作業・作図			